

## データで読み解く日本経済

### GDP統計

#### (1) 実質と名目

物価の影響を除いた系列が実質

#### (2) デフレーター（日本全体の物価動向を表す）

実質系列 = 名目系列 / デフレーター

GDPデフレーター = 名目GDP / 実質GDP

#### (3) 前期比と前年同期比

前期比 = (当期の値 - 前期の値) / 前期の値 \* 100

前年同期比 = (当期の値 - 前年同期の値) / 前年同期の値 \* 100

前期比年率 = ある四半期の前期比の伸びが1年間続いたときの成長率。前期比のほぼ4倍。

#### (4) 季節調整値

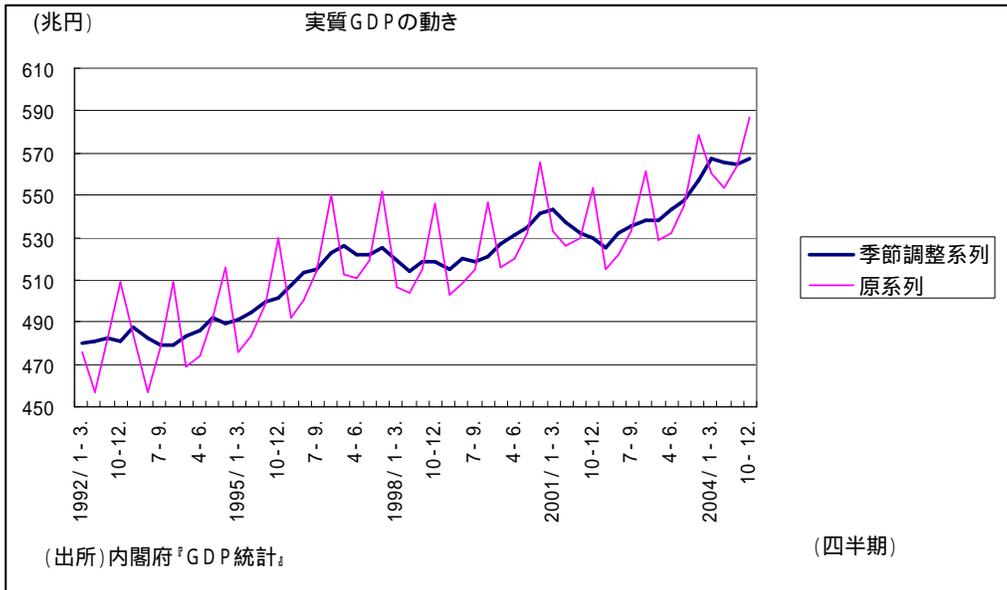
原系列から季節性を取り除いたもの。

原系列（基本の系列）では、動きが激しすぎたり、逆に単調に増加していたりして、分析しにくいので、伸び率を使う。季節調整値を使って分析する場合は、前期比伸び率を使い、原型列を使って分析する場合は前年同期比を使う。原系列の前期比をみても、季節要因が大きく働く場合は分析できないため。

原系列（季節性があるジグザグしている）

季節調整値を使う（前期比伸び率）

原系列の伸びをみる（前年同期比）



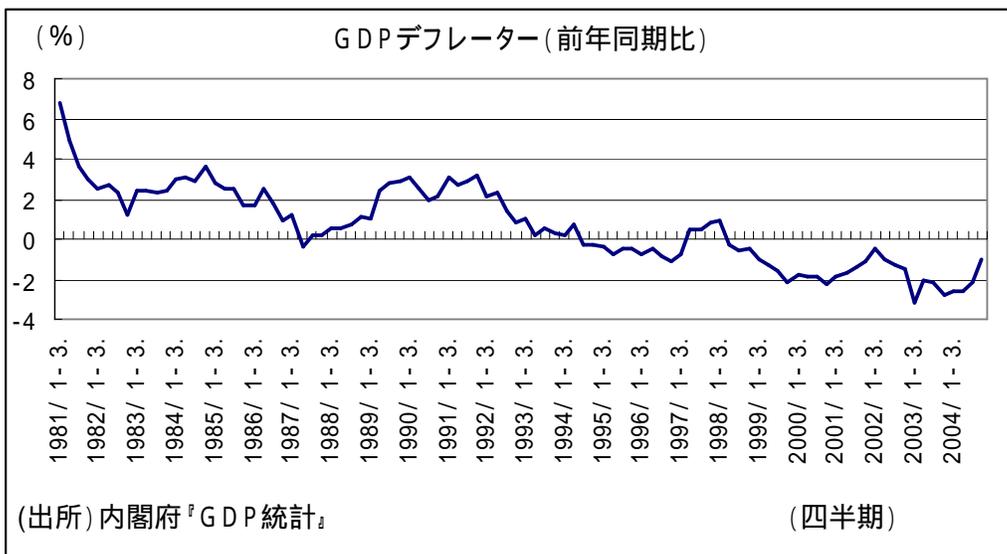
(5) 基本的なグラフのチェック

実質GDPと実質GDP成長率のグラフ(年度ベース)

- ・「実質年度」 年度の実質GDP成長率(前期比=前年同期比)

GDPデフレーター(四半期・前年同期比)

- ・「四半期デフレーター」 デフレーターの前年同期比の作成(四半期を使う)



内閣府 ホームページの構成

実額	(四半期)	(年度・暦年)
	<a href="#">名目原系列</a>	<a href="#">名目年度</a>
	<a href="#">名目季節調整系列</a>	<a href="#">名目暦年</a>
	<a href="#">実質原系列</a>	<a href="#">実質年度</a>
	<a href="#">実質季節調整系列</a>	<a href="#">実質暦年</a>
増加率	(四半期)	(年度・暦年)
	<a href="#">名目原系列(前年同期比)</a>	<a href="#">名目年度(前年度比)</a>
	<a href="#">名目季節調整系列(前期比)</a>	<a href="#">名目暦年(前年比)</a>
	<a href="#">実質原系列(前年同期比)</a>	<a href="#">実質年度(前年度比)</a>
	<a href="#">実質季節調整系列(前期比)</a>	<a href="#">実質暦年(前年比)</a>
	<a href="#">年率換算の名目季節調整系列(前期比)</a>	
	<a href="#">年率換算の実質季節調整系列(前期比)</a>	
寄与度	(四半期)	(年度・暦年)
	<a href="#">名目原系列(寄与度)</a>	<a href="#">名目年度(寄与度)</a>
	<a href="#">名目季節調整系列(寄与度)</a>	<a href="#">名目暦年(寄与度)</a>
	<a href="#">実質原系列(寄与度)</a>	<a href="#">実質年度(寄与度)</a>
	<a href="#">実質季節調整系列(寄与度)</a>	<a href="#">実質暦年(寄与度)</a>
デフレーター	(実数)	(増加率)
	<a href="#">四半期デフレーター</a>	<a href="#">四半期デフレーター(前年同期比)</a>
	<a href="#">年度デフレーター</a>	<a href="#">年度デフレーター(前年度比)</a>
	<a href="#">暦年デフレーター</a>	<a href="#">暦年デフレーター(前年比)</a>

(6) GDPの内訳

需要項目は、細かく分けると次の表のようになるが、主要なものは、網掛けの部分。

	10-12.	2003/ 1- 3.
国内総支出	0.5	0.0
民間最終消費支出	0.0	0.3
家計最終消費支出	0.0	0.3
除く帰属家賃	-0.1	0.3
民間住宅	-1.0	-1.2
民間企業設備	3.0	1.9
民間在庫品増加	1885.7	92.0
政府最終消費支出	0.3	0.8
公的固定資本形成	-2.7	-3.5
公的在庫品増加	-161.7	-118.2
財貨・サービス純輸出	14.8	-6.7
輸出	4.5	-0.5
輸入	1.6	1.4
交易利得	16.6	0.4
国内総所得	0.2	0.0
海外からの純受取	-10.6	3.7
受取	-7.2	-0.9
支払	-1.1	-8.4
国民総所得	0.1	0.1
国内需要	0.1	0.2
民間需要	0.3	0.3
公的需要	-0.6	-0.3
総固定資本形成	1.1	0.2

さらにまとめて、3つの要因にまとめる。

民間需要            民間最終消費支出 + 民間住宅 + 民間企業設備 + 民間在庫品増加

公的需要            政府最終消費支出 + 公的固定資本形成 + 公的在庫品増加

海外需要            輸出 - 輸入

GDP = 民間需要 + 公的需要 + 海外需要

民間需要と公的需要を合わせて、国内需要（内需）と呼ぶ。

国内需要 = 民間需要 + 公的需要

### (7) GDPに対する寄与度

GDPの伸びが、どの項目の要因であるかを分析するために使う。

寄与度を合計すると、GDP成長率になる。

実質GDP成長率 = 民間需要寄与度 + 公的需要寄与度 + 海外需要寄与度

### (例) 民間需要・GDPの前期比に対する寄与度の場合

寄与度 = (当期の民間需要 - 前期の民間需要) / GDPの前期の値 \* 100

### 表示桁数

基本 セルの書式設定 表示形式 数値 小数点以下の桁数  
または  
ツールバーから選ぶ

### (8) 分析のポイント

最新時点での前期比の伸びや、前期比年率の伸びが過去に比べて高まっているかどうかをチェックする。

GDPの内訳のうち、どの部分が伸びているかをチェックする。

- ・消費や投資など、民間需要が増えている場合がもっとも望ましい。
- ・公的需要が伸びている場合は、政策による後押しで成長しており、その成長が持続するかどうか疑わしい。
- ・海外需要で伸びている場合は、輸出を中心に景気がよくなっていることを示す。海外景気に左右されやすい。

GDPデフレーターをチェックする。

GDPデフレーターは、総合的な物価指数。デフレが続いているかどうかを判断する。デフレが続いているということは、需要がまだ少なく、不況から脱し切れていないことを示す。

( 9 ) グラフや表の作成

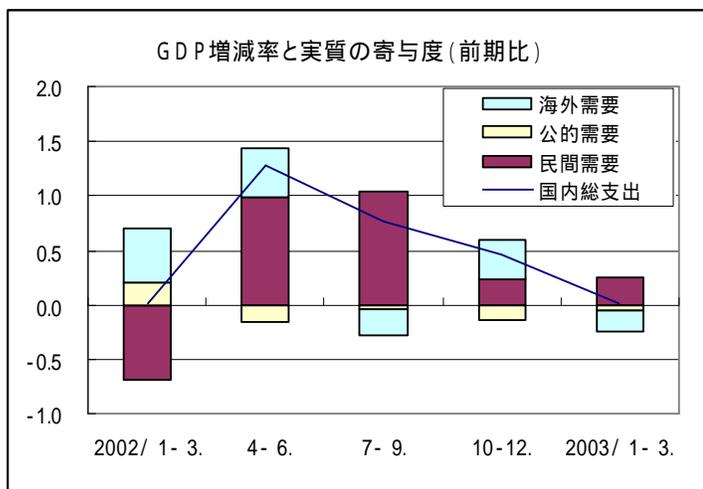
お手本その1

1 . 前期比の表

	2002年10-12月期		2003年1 - 3月期	
	名目	実質	名目	実質
GDP	-0.4	0.5	-0.6	0.0
個人消費	-0.5	0.0	0.1	0.3
住宅投資	-1.1	-1.0	-1.1	-1.2
設備投資	1.8	3.0	0.3	1.9
政府消費	-1.0	0.3	-0.6	0.8
公共投資	-3.1	-2.7	-4.1	-3.5
輸出	6.5	4.5	-2.8	-0.5
輸入	5.4	1.6	-1.0	1.4

お手本その2

2 . 寄与度を使ったグラフ



# 1. 前期比の表の作り方

内閣府ホームページ

長期時系列 (GDP・雇用者報酬) 需要項目別時系列表をダウンロード。

- ・ダウンロードした表をコピーして、新しいワークシートに貼り付ける。
- ・使わない部分を削除する (下表の青い部分)

The screenshot shows an Excel spreadsheet titled '実質季節調整' (Real Seasonally Adjusted). The table contains data for 'Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)'. The columns are labeled as follows: 国内総支出 (GDP), 民間最終消費支出 (Private Consumption), 民間住宅 (Residential Investment), 民間企業設備 (Non-Residential Investment), 民間在庫増減 (Change in Private Inventory), 政府最終消費 (Government Consumption), 公的固定資産増減 (Change in Public Inventory), 輸出 (Exports), and 輸入 (Imports). The rows represent different time periods, such as 1980/1-3, 1988/1-3, 1998/1-3, 2000/1-3, and 2002/1-3. The data is presented in a grid format with numerical values.

次のような表になる。

実質季節調整系列	Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)								
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業設備	民間在庫増減	政府最終消費	公的固定資産増減	輸出	輸入
7- 9.	541,044.50	299,402.40	18,525.10	85,396.80	91,236.30	33,418.90	60,945.10	47,885.30	
10-12.	543,534.00	299,412.30	18,338.50	88,001.10	91,511.50	32,523.90	63,657.80	48,664.90	
2003/ 1- 3.	543,568.20	300,432.70	18,113.00	89,671.80	92,277.40	31,389.30	63,312.90	49,322.00	

原系列の下に、前期比を計算するため、項目と期間だけ入れた場所を作る。

実質季節調整系列									
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)									
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出	輸入	
7- 9.	541,044.50	299,402.40	18,525.10	85,396.80	91,236.30	33,418.90	60,945.10	47,885.30	
10-12.	543,534.00	299,412.30	18,338.50	88,001.10	91,511.50	32,523.90	63,657.80	48,664.90	
2003/ 1- 3.	543,568.20	300,432.70	18,113.00	89,671.80	92,277.40	31,389.30	63,312.90	49,322.00	
前期比									
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出	輸入	
10-12.									
2003/ 1- 3.									

前期比伸び率を計算する。数式は、1 ページ参照。

実質季節調整系列									
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)									
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出	輸入	
7- 9.	541,044.50	299,402.40	18,525.10	85,396.80	91,236.30	33,418.90	60,945.10	47,885.30	
10-12.	543,534.00	299,412.30	18,338.50	88,001.10	91,511.50	32,523.90	63,657.80	48,664.90	
2003/ 1- 3.	543,568.20	300,432.70	18,113.00	89,671.80	92,277.40	31,389.30	63,312.90	49,322.00	
前期比									
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出	輸入	
10-12.	0.4601285	0.0033066	-1.00728	3.049646	0.301634	-2.67813	4.451055	1.628057	
2003/ 1- 3.	0.0062922	0.340801	-1.22965	1.898499	0.836944	-3.48851	-0.5418	1.350254	

計算式を入れて計算しただけでは、小数点以下の数値が長いので、小数点以下の桁数を一桁にする。

表の行と列を入れ替える作業をする前作業として、計算式を値に変換する。

数字の部分のコピー、そのままの位置で右クリック、形式を選択して貼り付け、「値」を選ぶ。(コピーして同じ場所に貼り付けるが、形式を「数式」から「値」に変える)

前期比									
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出	輸入	
10-12.	0.4601285	0.0033066	-1.00728	3.049646	0.301634	-2.67813	4.451055	1.628057	
2003/ 1- 3.	0.0062922	0.340801	-1.22965	1.898499	0.836944	-3.48851	-0.5418	1.350254	

下の2重線で囲んだ部分をコピー、下へカーソルを移動、形式を選択して貼り付け、行列を入れ替えるをチェック。

実質季節調整系列							
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)							
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出 輸入
7- 9.	541,044.50	299,402.40	18,525.10	85,396.80	91,236.30	33,418.90	60,945.10 47,885.30
10-12.	543,534.00	299,412.30	18,338.50	88,001.10	91,511.50	32,523.90	63,657.80 48,664.90
2003/ 1- 3.	543,568.20	300,432.70	18,113.00	89,671.80	92,277.40	31,389.30	63,312.90 49,322.00

前期比							
	国内総支出	民間最終消費	民間住宅	民間企業	政府最終	公的固定	輸出 輸入
10-12.	0.4601285	0.0033066	-1.007282	3.049646	0.301634	-2.67813	4.451055 1.628057
2003/ 1- 3.	0.0062922	0.340801	-1.229653	1.898499	0.836944	-3.48851	-0.5418 1.350254

前期比	実質	
	10-12.	2003/ 1- 3.
GDP	0.5	0.0
個人消費	0.0	0.3
住宅投資	-1.0	-1.2
設備投資	3.0	1.9
政府消費	0.3	0.8
公共投資	-2.7	-3.5
輸出	4.5	-0.5
輸入	1.6	1.4

名目GDPの需要項目別前期比の表を作る。

と同じやり方で、名目についての表も作る。ホームページの「名目季節調整系列」を使用。

	10-12.	2003/ 1- 3.
GDP	-0.4	-0.6
個人消費	-0.5	0.1
住宅投資	-1.1	-1.1
設備投資	1.8	0.3
政府消費	-1.0	-0.6
公共投資	-3.1	-4.1
輸出	6.5	-2.8
輸入	5.4	-1.0

この表を一箇所に集める。

	実質 10-12.	実質 2003/ 1- 3.	名目 10-12.	名目 2003/ 1- 3.
GDP	0.5	0.0	GDP	-0.4
個人消費	0.0	0.3	個人消費	-0.5
住宅投資	-1.0	-1.2	住宅投資	-1.1
設備投資	3.0	1.9	設備投資	1.8
政府消費	0.3	0.8	政府消費	-1.0
公共投資	-2.7	-3.5	公共投資	-3.1
輸出	4.5	-0.5	輸出	6.5
輸入	1.6	1.4	輸入	5.4

10-12月の名目、実質、1 - 3月期の名目実質の順に並べ替える。

	2002年10-12月期		2003年1 - 3月期	
	名目	実質	名目	実質
GDP	-0.4	0.5	-0.6	0.0
個人消費	-0.5	0.0	0.1	0.3
住宅投資	-1.1	-1.0	-1.1	-1.2
設備投資	1.8	3.0	0.3	1.9
政府消費	-1.0	0.3	-0.6	0.8
公共投資	-3.1	-2.7	-4.1	-3.5
輸出	6.5	4.5	-2.8	-0.5
輸入	5.4	1.6	-1.0	1.4

(参考)

ワークシートを一つのファイルにまとめると便利。

シート名を右クリック 移動またはコピー 移動先を指定して一つにまとめる。

## 2. 実質GDPの民間需要、公的需要、海外需要別寄与度の表の作り方

四半期、実質季節調整系列を使用。

使うのは、行では、2001年10-12月期から2003年1-3月期まで。

項目は、国内総支出、民間需要、公的需要

実質季節調整系列			
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted)			
	国内総支出	民間需要	公的需要
10-12.	530,177.40	396,132.40	124,671.30
2002/ 1- 3.	530,196.00	392,491.60	125,763.40
4- 6.	536,957.30	397,690.50	124,935.30
7- 9.	541,044.50	403,263.60	124,721.20
10-12.	543,534.00	404,546.60	123,994.60
2003/ 1- 3.	543,568.20	405,903.20	123,674.10

海外需要を海外需要 = 国内総支出 - 民間需要 - 公的需要で求める。

実質季節調整系列				
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted)				
	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要
10-12.	530,177.40	396,132.40	124,671.30	9,373.7
2002/ 1- 3.	530,196.00	392,491.60	125,763.40	11,941.0
4- 6.	536,957.30	397,690.50	124,935.30	14,331.5
7- 9.	541,044.50	403,263.60	124,721.20	13,059.7
10-12.	543,534.00	404,546.60	123,994.60	14,992.8
2003/ 1- 3.	543,568.20	405,903.20	123,674.10	13,990.9

前期比と寄与度を計算する場所を作る。

実質季節調整系列				
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)				
	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要
10-12.	530,177.40	396,132.40	124,671.30	9,373.7
2002/ 1- 3.	530,196.00	392,491.60	125,763.40	11,941.0
4- 6.	536,957.30	397,690.50	124,935.30	14,331.5
7- 9.	541,044.50	403,263.60	124,721.20	13,059.7
10-12.	543,534.00	404,546.60	123,994.60	14,992.8
2003/ 1- 3.	543,568.20	405,903.20	123,674.10	13,990.9
前期比と寄与度	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要
2002/ 1- 3.				
4- 6.				
7- 9.				
10-12.				
2003/ 1- 3.				

国内総生産の前期比を計算する。

民間需要の寄与度を計算する。

$$\text{(民間需要 - 前期の民間需要)} / \text{前期の国内総支出} * 100$$

	A	B	C	D	E	F	G
1	実質季節調整系列						
2	Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted series)						
3		国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要		
4	10-12.	530,177.40	396,132.40	124,671.30	9,373.7		
5	2002/ 1- 3.	530,196.00	392,491.60	125,763.40	11,941.0		
6	4- 6.	536,957.30	397,690.50	124,935.30	14,331.5		
7	7- 9.	541,044.50	403,263.60	124,721.20	13,059.7		
8	10-12.	543,534.00	404,546.60	123,994.60	14,992.8		
9	2003/ 1- 3.	543,568.20	405,903.20	123,674.10	13,990.9		
10							
11							
12	前期比と寄与度	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要		
13	2002/ 1- 3.	0.00350826	= (C5-C4)/B4				
14	4- 6.	1.275245381					
15	7- 9.	0.761177844					
16	10-12.	0.460128511					
17	2003/ 1- 3.	0.006292155					
18							
19							
20							
21							
22							

実質季節調整系列				
Gross Domestic Expenditure at Constant Prices (seasonally adjusted s				
	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要
10-12.	530,177.40	396,132.40	124,671.30	9,373.7
2002/ 1- 3.	530,196.00	392,491.60	125,763.40	11,941.0
4- 6.	536,957.30	397,690.50	124,935.30	14,331.5
7- 9.	541,044.50	403,263.60	124,721.20	13,059.7
10-12.	543,534.00	404,546.60	123,994.60	14,992.8
2003/ 1- 3.	543,568.20	405,903.20	123,674.10	13,990.9
前期比と寄与度	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要
2002/ 1- 3.	0.0035083	-0.6867135	0.2059877	0.4842341
4- 6.	1.2752454	0.9805619	-0.1561875	0.4508710
7- 9.	0.7611778	1.0379038	-0.0398728	-0.2368531
10-12.	0.4601285	0.2371339	-0.1342958	0.3572904
2003/ 1- 3.	0.0062922	0.2495888	-0.0589660	-0.1843307

同様に、公的需要、海外需要を求める。

民間需要、公的需要、海外需要の寄与度の和が国内総支出の前期比になることを確認する。

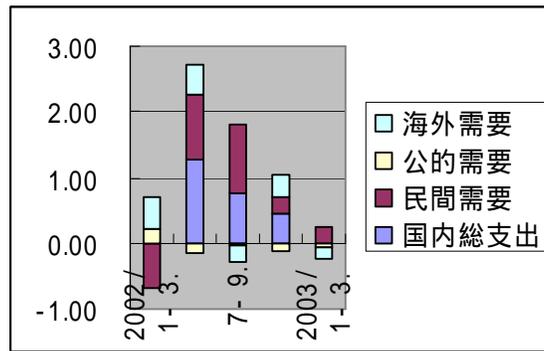
前期比と寄与度	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要	民間+公的
2002/ 1- 3.	0.00	-0.69	0.21	0.48	0.00
4- 6.	1.28	0.98	-0.16	0.45	1.28
7- 9.	0.76	1.04	-0.04	-0.24	0.76
10-12.	0.46	0.24	-0.13	0.36	0.46
2003/ 1- 3.	0.01	0.25	-0.06	-0.18	0.01

グラフを作成する。右上の「前期比と寄与度」を削除。次のデータからグラフを作る。

	国内総支出	民間需要	公的需要	海外需要
2002/ 1- 3.	0.00	-0.69	0.21	0.48
4- 6.	1.28	0.98	-0.16	0.45
7- 9.	0.76	1.04	-0.04	-0.24
10-12.	0.46	0.24	-0.13	0.36
2003/ 1- 3.	0.01	0.25	-0.06	-0.18

グラフウィザード

- ・縦棒、積み上げ棒グラフでとりあえずグラフを描く。



- 積み上げ棒のうち、国内総支出を右クリック グラフの種類 折れ線を選ぶ

